

平成 21 (2009) 年竿釣り漁業が対象とするビンナガ来遊資源動向

水産庁国際資源評価事業

平成 21 年 4 月 23 日、(独)水産総合研究センター遠洋水産研究所および水産業関係試験研究機関が出席して開催されたビンナガ来遊資源動向検討会において平成 21 年竿釣り漁業が対象とするビンナガ来遊資源動向について協議され、下のとおりまとめられた。なお現時点では、はえ縄 CPUE と竿釣り CPUE とに有意な相関関係が得られていないことから、竿釣りビンナガ来遊動向予測を行わず、はえ縄 CPUE 等の情報について検討および公表することとしている。

1. 来遊資源の豊度に関する情報

1.1 はえ縄

ビンナガ豊度の指標として 1~3 月期の特定海域 (30°N~33°N、133°E~140°E、図 1) におけるまぐろはえ縄で漁獲された年齢別ビンナガ CPUE (漁獲尾数/釣鈎 100 本) を図 2 に、過去の CPUE との比較を表 1 に示す。平成 21 (2009) 年における全年齢込みの CPUE は 3.35 と平成 20 (2008) 年から増加したが、過去 5 年間の平均値と比較すると低い水準であった。3 歳魚 (竿釣りの 4 歳魚に相当) の CPUE は 1.41 で平成 20 (2008) 年から増加したが、過去 5 年平均値と比較すると低い水準であった。4 歳魚 (竿釣りの 5 歳魚に相当) の CPUE は 1.46 で平成 20 (2008) 年から増加し、過去 5 年間の平均値と比較しても高い水準であった。5 歳魚以上 (竿釣りの 6 歳魚以上に相当) の CPUE は 0.48 で、平成 20 (2008) 年から減少し、過去 5 年間の平均値と比較しても低い水準となった。

1.2 竿釣り

竿釣り 3 歳魚に関する情報としては、平成 20 (2008) 年竿釣り 2 歳魚の CPUE は 0.13 (千尾/有漁日・隻) で、平成 19 (2007) 年と同値、過去 5 年間平均 (0.50) と比較すると低い水準を示した。

表 1. 平成 21 年度竿釣りビンナガ来遊資源動向に関する指標

年齢	CPUE			比較			竿釣りでの年齢
	H19	H20	H21	過去 5 年 平均値	前年比	過去 5 年 平均値比	
竿釣り*2 歳魚	0.13	0.13	—	0.50	1.00	0.26	3 歳(5~6kg) **
はえ縄 3 歳魚	2.45	1.20	1.41	2.15	1.18	0.66	4 歳(6~9kg)
はえ縄 4 歳魚	1.66	0.67	1.46	0.70	2.18	2.09	5 歳(10~14kg)
はえ縄 5 歳魚以上	0.55	1.37	0.48	0.95	0.35	0.51	6 歳(15kg 以上)
全年齢込み	4.67	3.24	3.35	3.79	1.03	0.88	

*竿釣りの CPUE は大型竿釣り船のみから計算した値である。

**平成 20 年竿釣り 2 歳魚が平成 21 年竿釣り 3 歳魚となる。

2. 来遊資源の魚体および年齢に関する情報

平成 21 (2009) 年 3 月の特定海域におけるはえ縄漁業では、79cm 前後にモードを持つ魚群が卓越した (図 3)。ビンナガの移動海域および成長に不明点が多いが、この魚群は成長し 85cm 前後 (4 歳魚) となり竿釣りの対象となると考えられる。

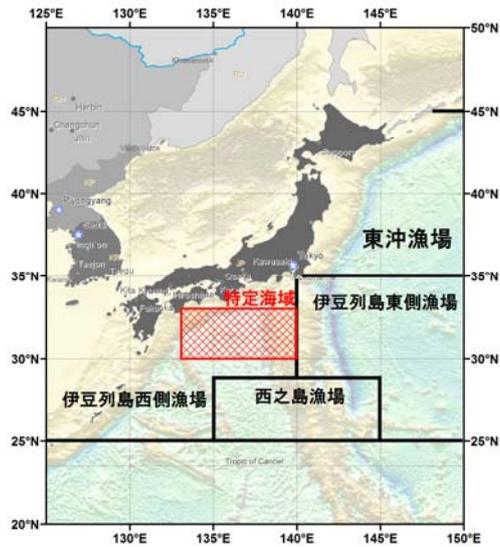


図 1. 伊豆列島西側漁場特定海域 : 30°N~33°N, 133°E~140°E

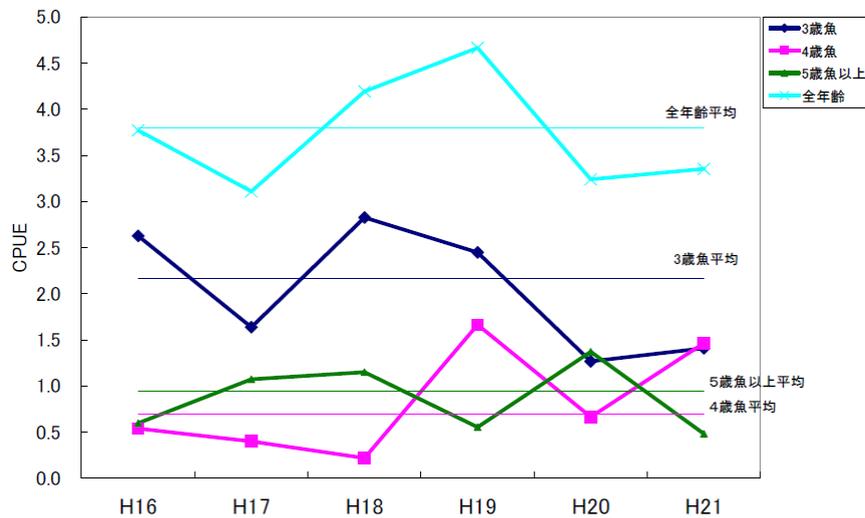


図 2. 伊豆諸島西側漁場特定海域におけるはえ縄漁獲のビンナガ全年齢・年齢別 CPUE
横線はそれぞれの年齢の平成 16 年~20 年の 5 年間平均値を示す。

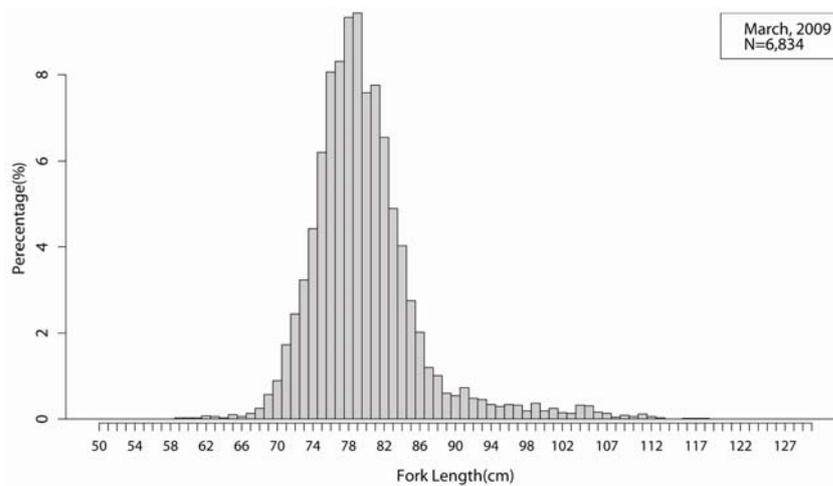


図 3. 平成 21 年 3 月の特定海域 (30°N~33°N, 133°E~140°E) におけるはえ縄によるビンナガ体長組成